

はむら ZOO

アオバスクの雛の成長記録

～親鳥に代わって飼育員がアオバスクの子育てに挑戦!!～

2023年5月からアオバスクのお母さんの「しん」が巣箱の中で卵を温めていましたが、6月2日に死亡してしまいました。残されていた3個の卵を孵卵器(ふるんき)に入れ、親鳥の代わりに温めたところ、6月16日に2個の卵から雛が孵りました。



孵化直後の雛、まだ体が濡れているので、地肌の色がハッキリと判ります。(6月16日撮影)

体が乾くと、白くフワフワな体になります。この白い羽は「幼綿羽(ようめんう)」といい、保温性に優れています。(6月16日撮影)

雛に餌を与えるときには将来的に同じ種類の鳥を繁殖相手として認識してもらえるようにするために、親鳥の姿に似せたパペットを使用します。(6月24日撮影)



少しずつ「正羽(せいう)」と呼ばれる黒っぽい羽が伸びてきています。(6月25日撮影)

孵化した時に生えていた幼綿羽が少しずつ
抜け落ちてきています。(7月1日撮影)



親鳥とあまり変わらないくらいの
体格になってきました。時折羽ばたく
練習をしている様子も見られます。
(7月8日撮影)



お父さんの「きゅう」と同じ展示場に
引っ越しをしました。一番右にいるが
「きゅう」です。親子共々、特にトラブル
もなく一安心です。(7月15日撮影)

お父さんの「きゅう」
左脚に黒い足環

「るい」(♀)
左脚に黄色い足環

「スカイ」(♂)
左脚に緑の足環

現在では親鳥と比較しても羽の模様など外
観の違いはほとんど見られなくなりました。
しかし、それぞれに違う色の足環を付けて
いるので、よく見ると識別ができますよ。



動物のお引越し

シロテテナガザル♂ ゆんゆん

6/3(月)上野動物園へ移動しました



アメリカビーバー♀ ぶかぶか

7/1(月)仙台うみの杜水族館へ移動予定



各園館での繁殖を目的とした移動となります。
いつの日か、元気な赤ちゃんが見られますように✧

夏のイベント情報

夏休みの
課外授業！

カフトムシ教室

期間：7月20日～8月4日

カフトムシの一生や体の仕組みを
クイズやカフトムシと触れ合って詳しくなろう！

参加費：無料 時間：11:30～11:50

場所：スタディールーム

アメリカビバー「お見送り会」

日時：6月30日(15:00～15:30) 参加費：無料

たくさんの人に愛され、立派に育った

アメリカビバーの【ぶかぶか】

新しい門出に立つぶかぶかと今まで見守って
いただいた皆様に感謝しお見送り会を行います！

(参加者の方にはぶかぶかの手形を印刷したカードと
チューリップの球根2個をセットでプレゼントさせていただきます！)

・ミーアキャットの日 7月3日(水)・6日(土)・7日(日)

・モルモットの日 7月15日(月・祝)

それぞれの日付でイベントを行います！

詳細は後日ホームページやX(旧Twitter)をご覧ください。

ご案内

開園時間 9:00～16:30
(最終入園は16:00です)

はむらZOOとぴくす

羽村市動物公園 編集発行

令和6年 6月15日発行

〒205-0012 東京都羽村市羽4122

TEL 042-579-4041

FAX 042-579-1619

Eメール hamura-zoo@t-net.ne.jp